

2017年5月号

5月15日(月)発行

釧路湿原国立公園

温根内ビジターセンター

月刊 温根内通信 No. 248



遅い春の訪れ、賑わう湿原…

釧路地方ではようやく桜の開花の知らせが届くようになり、遅い春がここ温根内にもやってきました。

この時期らしい湿原の風景に変わりつつあり、夏鳥たちが賑わいを見せています。と同時に、ビジターセンターのリニューアルを知ったお客さんで館内も毎日賑わっています。

☆☆☆温根内ビジターセンター 探勝木道周辺の自然情報☆☆☆



～温根内探勝木道周辺の自然～



【エンコウソウ】
 キンポウゲ科 猿猴草
 テナガザル(猿猴)のよう
 に花茎を這わせるのが名前
 の由来です。5月下旬頃ま
 で湿原や鶴居軌道跡の湧水
 地を黄色に彩ります。



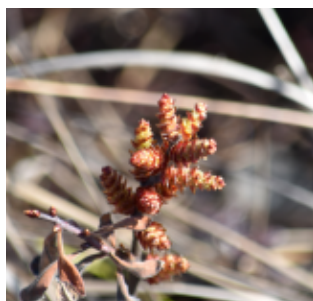
【エゾエンゴサク】
 ケシ科 蝦夷延胡索
 青のグラデーションの花弁
 が目を引く花です。葉の形
 の変異が大きい種ですが、
 この辺りでは楕円形の葉の
 個体がほとんどです。



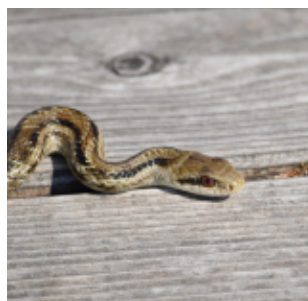
【ホロムイツツジ】
 ツツジ科 幌向躑躅
 ミズゴケ湿原で釣鐘状の花
 を咲かせています。ここ
 では普通に見られますが、絶
 滅危惧種 I B 類に指定さ
 れてる貴重な植物です。



【ヒメイチゲ】
 キンポウゲ科 姫一華
 鶴居軌道跡やヤチボウズ
 の上などにひっそりと咲く可
 憐な花です。うっかりして
 いると見逃してしまいそう
 です。



【ヤチヤナギ】
 ヤマモモ科 谷地柳
 名前にヤナギが入っていま
 すが、実は柳の間ではあ
 りません。雌雄異株で、小
 さな松ぼっくりのような写
 真の個体は雄花です。



【シマヘビ】
 ナミヘビ科 縞蛇
 晴天時に木道上で日向ぼっ
 こをしています。毒はあり
 ませんが噛みつくことがあ
 ります。変異が大きく、時
 に真っ黒の個体もいます。

○表紙の写真 上:ツボスミレ 中右:アオジ 中左:クジャクチョウ 下:エゾネコノメソウ

～温根内探勝木道周辺の野鳥～

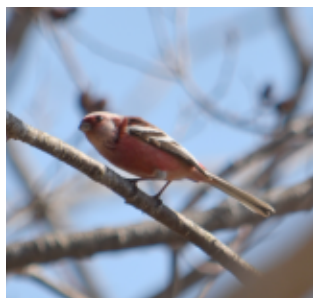
釧路湿原にも春がやってきました。湿原や丘陵地では毎日のように野鳥の鳴き声で賑わっています。オオジシギの元気なディスプレイフライトも見られます。木々の葉が生えそろそろ6月半ばまで見通しやすく、バードウォッチングには今が最適の時期です。また、観察には早朝がおすすめです。ビジターセンター（開館は9時）では双眼鏡を無料で貸し出しております。



【ノビタキ】 夏鳥
ヒタキ科 野鶇
ヨシ原で複雑な声でさえずっています。枯れヨシの先に度々止まってくれるので、写真撮影にはもってこいの野鳥です。



【ウグイス】 夏鳥
ウグイス科 鶯
日本三鳴鳥の一つウグイス。誰もがこのさえずりを聞くと春の訪れを感じると思いますが、姿を見つけるのは難しい鳥です。



【ベニマシコ】 夏鳥（一部越冬）アトリ科 紅猿子
「ピッポ、ピッポ」の声が今年も温根内に帰ってきました。赤い胴体の個体はオスで、メスは地味な色をしています。



【アオサギ】 夏鳥
サギ科 青鷺
「グワッ…」という大きな鳴き声が特徴のアオサギ。釧路湿原で見られるサギの仲間では最もポピュラーな種です。

○温根内探勝木道周辺で観察された花（4月15日～5月14日）※和名は五十音順

■アキタブキ■イヌコリヤナギ■ウスイロスゲ■エソエンゴサク■エソオオサクラソウ■エゾネコノメソウ■エゾヒメアマナ■エゾヤマザクラ■エンコウソウ■オオバタネツクバナ■オオバナノエンレイソウ■カブスゲ■ガンコウラン■キジムシロ■キタミフクジュソウ■キヌヤナギ■ケヤマハンノキ■セイヨウタンポポ■タチヤナギ■チシマネコノメソウ■ツボスミレ■ツルスゲ■ナガバヤナギ■バッコヤナギ■ハンノキ■ヒメイチゲ■ヒメシャクナゲ■フデリンドウ■ホロムイツツジ■ミズバショウ■ミツバツチグリ■ミミナグサ■ミヤマスミレ■ヤチヤナギ■レンブクソウ■ワタスゲ

○温根内探勝木道周辺で観察された鳥（4月15日～5月14日）※和名は日本鳥類目録第7版の順

■ヒシクイ■マガモ■キジバト■アオサギ■タンチョウ■クイナ（4/27 初認）■ツツドリ（5/13 初認）■オオジシギ（4/21 初認）■タシギ■トビ■チュウヒ■アリスイ（4/29 初認）■コゲラ■オオアカゲラ■アカゲラ■ハシボソガラス■ハシブトガラス■ハシブトガラ■ヒガラ■シジュウカラ■ヒヨドリ■ウグイス（4/17 初認）■エナガ■エゾムシクイ（4/27 初認）■センダイムシクイ（5/4 初認）■ゴジュウカラ■キバシリ■ミソサザイ■ムクドリ■アカハラ（4/21 初認）■ノビタキ■オオルリ（5/3 初認）■ニューナイスズメ（5/1 初認）■ビンズイ（4/25 初認）■カワラヒワ（5/10 初認）■マヒワ■ベニマシコ■カシラダカ■アオジ■オオジュリン

※旬の自然情報についてはお気軽にスタッフまでお尋ねください。

※温根内木道周辺の植物を折ったり持ち帰ったりしないようお願いします。また、木道から降りて写真を撮ることはおやめください。皆様が気持ちよく散策・観察できるようご理解とご協力をお願いします。

☆☆☆☆自然ふれあい行事が開催されました☆☆☆☆

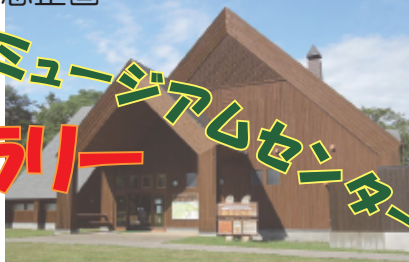


○「春の足音を聴きに行こう」4月16日 参加者：16名
パークボランティアの若山公一氏を講師として、一見地味でも何もないように見える湿原の春の足音を聴きに行くイベントを行いました。温根内 VC リニューアル後、初めての自然ふれあい行事にふさわしい晴天となったこの日、湿原入り口からエゾアカガエルたちが賑やかに参加者を出迎えてくれました。芽吹き始めたカラフトノダイオウを観察したり、厳しい環境のミズゴケ湿原に生きる植物たちの特徴を学んだほか、観察中の節目にはクイズを設け、参加者からも目を輝かせて挑んでいました。



○「春の花を見に行こう」5月7日 参加者：16名
春の花が咲き始めるこの日、植物の専門家である大西英一氏を講師としてお招きし、湿原とその周辺で息づく植物を観察する会を行いました。湿原にはエンコウソウがちらほらと咲き始めていたほか、カキツバタやミツガシワの蕾なども観察でき、これから彩りをみせる花に思いを馳せました。また、カブスゲやワタスゲなどの目立たないがこの時期にしか見られない花についても解説をしていただきました。観察会の途中、アメリカミンクが参加者の列の足元をスルリと通り抜けるという、ちょっとしたハプニングもありました。

釧路湿原国立公園指定30周年記念企画

6.1(木)▷8.31(木)

釧路湿原クイズラリー

開催！

釧路湿原が国立公園に指定されて今年で30周年を迎えます。これを記念して、温根内ビジターセンターと塘路湖エコミュージアムセンターの合同企画で「釧路湿原クイズラリー」を開催します！

☆ルール☆ 両ビジターセンターに、クイズが書かれた台紙を用意しています。台紙にはそれぞれの施設を訪れないと答えが分からないクイズが書かれています。両方の施設を訪れてクイズに解答し、各ビジターセンターの指導員に見せてスタンプを押してください。すべてのクイズに解答してくれた方に、30周年記念限定の景品を差し上げます。なお、訪れる施設の順番は問いません。台紙は6月1日(木)から1,000枚限定で用意していますのでお早めに！ただし、台紙の配布は1人につき1枚とさせていただきます。

詳細はホームページ、Facebookでもお伝えする予定ですのでチェックしてみてください。
開催期間：平成29年6月1日～8月31日 ※台紙はなくなり次第、配布を終了します。



○温根内ビジターセンター ⇒お申し込み☎0154-65-2323

♪初夏の花を見に行こう

〔日時〕6月4日(日) 10:00～12:00 〔定員〕15名(小学生は保護者同伴)

〔参加費〕無料

〔場所〕温根内ビジターセンター

釧路湿原はいよいよ本格的な花のシーズンが到来です。今しか見られない初夏の湿原を彩る花々を観察するとともに、その生存戦略についても見てみましょう。

○塘路湖エコミュージアムセンター(あるこっと) ⇒お申し込み☎015-487-3003

♪新緑の湿原 野鳥観察会

〔日時〕6月3日(土) 10:00～12:00 〔定員〕15名(小学生は保護者同伴)

〔参加費〕無料

〔集合場所〕憩の家かや沼駐車場

～ボランティア写真展開催中～

ビジターセンターの展示スペースでは、現在釧路湿原のパークボランティアさんたちが撮影した、自慢の写真を展示しています。ぜひご覧ください。



.....
月刊 温根内通信 No. 248

発行：釧路湿原国立公園 温根内ビジターセンター

〒085-1145 北海道阿寒郡鶴居村字温根内

Tel: 0154-65-2323 Fax: 0154-65-2185

E-mail: ovc@hokkai.or.jp

ホームページ: <http://www.kushiro-shitsugen-np.jp/>

fFacebook: 温根内ビジターセンター フェイスブック

開館時間: 9:00～17:00 (3月～11月は16:00まで)

休館日: 毎週火曜日(12/29～1/3は休館) 入館無料
.....